

要請事項

1. 教育予算を増額し、学校徴収金を含め教育費の保護者負担を軽減してください。
2. 貧困と格差から子どもと教育を守るために、授業料完全無償化と給付型奨学金制度創設などをすすめてください。
3. 現在行われている30人規模学級を継続するとともに、中学・高校にも拡大してください。
4. 学校現場における非正規職員の労働条件を改善し、正規教職員を大幅に増やしてください。
5. 大幅に削減された私立高校生への授業料軽減事業予算を復活させ、私学でも実質無償化を実現してください。
6. 私立高校への経常費助成を、公立高校教育費の2分の1まで増額し、学校施設の補修をすすめるため助成制度を充実させてください。
7. 障害児教育の充実に向けて、標準法に基づいた教職員の配置と施設・設備の改善をすすめてください。
8. 高校再編については、地域や保護者、学校関係者の合意形成を重視し、十分な教育条件整備を行ってください。
9. 義務教育費国庫負担制度の維持・拡充を国に働きかけてください。
10. 就職希望の生徒・学生に対する求人拡大など、進路保障に取り組んでください。

氏名	住所

県知事宛

国会宛

請願事項

1. 教育予算をOECD諸国の平均以上に増額し、教育費完全無償化に向けて保護者負担の軽減をすすめ、給付型奨学金制度を創設してください。
2. 国の責任で、小・中・高の全学年で30人学級を早期に実現し複式学級を解消してください。また、子どもたちと直接向き合う教職員を増員してください。
3. 私学保護者の負担軽減のため、私学への就学支援金を拡充してください。
4. 私学への国庫補助制度を堅持し、経常費助成を充実してください。
5. 障害児にゆきとどいた教育を保障するために、障害児学級・学校の増設や通常学級での教育条件を整備してください。
6. 義務教育費国庫負担制度を維持・拡充するとともに、教科書無償制度を堅持してください。
7. 子どもの安全を守るために、耐震工事を含めた学校施設の補修・改築をすすめてください。
8. すべての学校に「専任・専門・正規」の図書館職員制度を確立してください。
9. 大学・短大・専門学校の学費負担を軽減してください。

氏名	住所